

【学校規模適正化基本方針の学校関係説明会での主なご意見】

	主な意見	回答
赤岡	赤岡は野市か香我美と統合なのか。	赤岡や吉川には高台がない。野市か香我美と統合ではないかと思うが具体案はこれから。赤岡小等は小規模校なりの良さがあり今までやってきたが近年ではデメリットが多くなっている。また、津波被害後の速やかな学校活動の再開が重要と考えている。
赤岡	地域に学校がなくなると地域自体が寂れる。学校は残ってもらいたい。浸水区域内に建設という考えはないか。	高台があれば良いが、造成には時間もかかる。学校がなくなっても地域が寂れない方法を考えていかななくては。赤岡は文化的施設もあるので、そのような所を活用していければと考えている。
赤岡	赤岡は保育と小学校も近い。送り迎えにも便利。児童クラブ等は少人数のメリットもある。タワー等の避難施設があるのであれば学校は残してほしい。	タワー等で命は助かるであろう。しかし、速やかな学校活動の再開が大事。
赤岡	津波が来ることが分かっている学校に子どもを預ける保護者がいるのか。	
赤岡	この方針は決まったものだと思う。しかし、このままだと子どもたちへの歴史文化の伝承や学習ができなくなる。自分が今携わってやっていることが無駄な気がしている。地域のことや文化のことも含めて考えていくべき。	
赤岡	高台の保育所の場合、園児は慣れた先生と一緒にいられるのは良いが、避難場所が体育館であれば、長時間滞在することになるので、気持ちの面において近くにいるきょうだいや地域の人と一緒にいることで得られる安心感もある。	
赤岡	大きな保育所では、先生に声をかけづらい雰囲気がある。規模も小さいので、先生が子ども一人一人をしっかり見てくれる。人口規模だけを見て、単純に移転を考えてもらいたくない。少人数のところで育ってきた子どもたちが、大きな規模のところで馴染めるとは考えにくい。	

	主な意見	回答
香我美	地域から学校が無くなれば地域の拠り所がなくなる。今後のスケジュールはどうなっているのか。	今後のスケジュールを説明。あくまで現時点での目途である。いろんな意見が出て、時期がずれる可能性もある。
香我美	野市中の生徒数が多い。単純に考えるとその他の3つの中学校が統合するように思えるが。	さまざまなパターンが考えられる。確かに、野市中以外の3中学校の生徒数を合計しても野市中の半分以下。しかし、各校の受入量もある。野市中の校区を見直すことも考えられる。沿岸部の学校だけではなく、市全体の校区見直しも含めて考えていかなければならない。
香我美	香我美校区の施設は浸水区域外なので存続で、その他の学校と統合ということか。	本方針ではそうなっているが、今後いろんな意見が出てくると思う。
野市	具体的にいつ何校等という計画はあるのか。	令和6年3月末に再編のたたき台を示す予定。それをもとに令和6年度末を目指して具体的な学校数や位置等再編計画を作っていく。意見をいただきながら進めて行く中で予定通りとはならないかもしれないが、悠長なことは言っていない。
野市	小規模校を既存の学校に統合することになると思うが、野市小を分割する等の考えはあるのか。	市全体での見直しと考えている。大規模過ぎてもダメなところもある。
野市	検討委員会のメンバーだった。一定の学校規模でないと教育効果が出ないというような資料もあった。今後、厳しい意見も出ることが進めていくようお願いしたい。	教育効果という面と子どもの命を守ることが大事である。
夜須	夜須町内で新設してもらいたいという意見もある。	それも含めて検討していく。
夜須	夜須の一貫教育は良いと思っているが、今日示された基本方針のほうに進んでいくのは仕方がないのかなとも思う。市としてはこの方針で進んでいくのですね。	具体案はこれから。地域の文化継承等は引き続きやっていきたい。
夜須	この方針だけ見ると、そんなに多くのパターンは出てこないのではないか。	各学校のキャパシティもある。単純に生徒数だけでは考えていない。野市の校区見直しも含めて考えていく。
夜須	夜須は保幼小中の連携等、距離的にも近く良い面もたくさんある。小中一貫校も再編パターンに入れてもらえれば。	一貫教育は続けなければならない。
夜須	月見山のグラウンドを活用して小中一貫の学舎のようなものを作ってもらえないか。	面積や通学路のこと等も含めて、今後意見が出てくると思う。

	主な意見	回答
夜須	母校がなくなるという何とも言えない思いもある。津波から命を守らなければならないという思いも理解する。校区の見直しや野市の宅地化等、現行の学校のキャパシティで受入れができるのか。大きな見通しや考えを持ってやっていかなければならないと思う。	
吉川	吉川からは保育も小学校も無くなることは目に見えている。そうすると吉川町自体の存在も危うい。今は高齢者とのふれあい交流等もある。	地域活性化の取り組みは大事。キッズプラスには他校から来ている児童もいる。そのような活動で施設を活用することもあるのではないかな。
吉川	市全体の校区の見直しもするのか。	その通り。各学校の受入量等も考えたら見直しはしなければならない。
吉川	大規模校に行った時の子どもへの配慮も必要である。	事前の交流学习等をより大切にしていきたいと思っている。
吉川	国道の北と南に分けて、南の高いところに新設し、同じ地域の子どもは同じ小中へという話もあった。それも念頭に置いた再編をお願いしたい。	中学校は二つが適当ではないかと思っている。
吉川	吉川出身だし思い入れもある。皆からの意見はどのような形で記録され反映されるのか。あの意見はどうなったのかということがあってはいけない。	意見を聞く場は設けていく。アンケートも考えている。いただいた意見を集約して概要を市ホームページに掲載する予定。
吉川	統合という答えありきの方針ではないか。津波被害後の重要性は理解したが。中学校毎の意見交換会の開催等もやったらどうか。また、子どもについての記述をしてほしい。大規模校になったときのストレス等にどのように寄り添っていくか等。地域コミュニティをどう守っていくかを教委として示してほしい。	
吉川	性急に進めるとギクシャクするのでは。性急な感じがしている。また再編は中学校から進める事例が多いので参考にしてほしい。	
吉川	方針はある一定理解はしている。一番気になるのは吉川がどうなるか。気持ちは反対半分、やむを得ない思い半分。今後の進め方は方針に沿った形で、地域にも丁寧に説明してほしい。	地元の方の思いはもっともだと思う。

	主な意見	回答
吉川	方針には子どもの意見が全くない。小規模校から大規模校へ行ったら臆してしまう子どももいる。安心して溶け込めるような配慮も。親にとっても学校が遠くなるということは少なからず仕事にも影響があるので、親の意見も聞いて。	アンケート等も考えている。統合して良かったと思えるようにならないといけない。
吉川	避難訓練を定期的に行う等取り組みをしてくれているが、命を守る点でいえば移転も仕方がないのではないかと思う。	
吉川	規模が小さいところはところで、良いところがある。保護者の考え方も以前とは違ってきているだろうから、保護者の意見を聞いてあげてほしい。	
吉川	地域の学校に通わせたい気持ちはあるが、子どもの命のことを考えると、津波浸水区域にあるのはつらい。なかったらいい。	